

平成25年度環境ホルモン実態調査結果

①河川水質

単位: $\mu\text{g/L}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	錦川 E-C-5	厚東川 U-C-2	阿武川 B-C-1	木屋川 S-C-3
アルキルフェノール類						
ノニルフェノール	ND ~ 21	0.1	ND	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 19	0.01	ND	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 0.07	0.01	ND	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成25年8月14日~平成25年11月8日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 河川名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

②河川底質

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{dry}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	錦川 E-C-5	厚東川 U-C-2	阿武川 B-C-1	木屋川 S-C-3
アルキルフェノール類						
ノニルフェノール	ND ~ 12,000	50	ND	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 350	5	ND	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 3,800	1	ND	1	1	1

- 注) 1. 調査期間:平成25年8月14日~平成25年11月8日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{dry}$ は乾燥重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 河川名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

③湖沼水質

単位: $\mu\text{g/L}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	菊川湖 K-C-1	小野湖 O-C-1	阿武湖 A-C-1
アルキルフェノール類					
ノニルフェノール	ND ~ 21	0.1	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 19	0.01	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 0.07	0.01	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成25年11月8日~平成25年12月10日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 湖沼名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

④湖沼底質

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{dry}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	菊川湖 K-C-1	小野湖 O-C-1	阿武湖 A-C-1
アルキルフェノール類					
ノニルフェノール	ND ~ 12,000	50	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 350	5	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 3,800	1	4	5	2

- 注) 1. 調査期間:平成25年11月8日~平成25年12月10日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{dry}$ は乾燥重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 湖沼名の下の記事は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

⑤ 海域水質

単位: $\mu\text{g/L}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	岩国・大 竹地先 E-D-107	徳山湾 T-D-2	徳山湾 T-D-4	仙崎湾 F-D-2	豊浦・豊 北地先 J-D-6
トリプチルスズ	ND ~ 0.09	0.002	ND	ND	ND	ND	ND
トリフェニルスズ	ND ~ 0.006	0.001	ND	ND	ND	ND	ND
アルキルフェノール類 ノニルフェノール	ND ~ 21	0.1	ND	ND	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 19	0.01	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 0.07	0.01	ND	ND	ND	ND	ND
4-ニトロトルエン	ND ~ 0.63	0.01	ND	0.02	0.01	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成25年8月6日~平成25年11月21日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 海域名の下記号は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

⑥ 海域底質

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{dry}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	岩国・大 竹地先 E-D-107	徳山湾 T-D-2	徳山湾 T-D-4	仙崎湾 F-D-2	豊浦・豊 北地先 J-D-6
トリプチルスズ	ND ~ 300	0.1	2.6	2.3	4.9	1.6	1.3
トリフェニルスズ	ND ~ 18	0.1	ND	ND	ND	ND	ND
アルキルフェノール類 ノニルフェノール	ND ~ 12,000	50	50	ND	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 350	5	ND	ND	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND ~ 3,800	1	29	32	510	150	39

- 注) 1. 調査期間:平成25年8月6日~平成25年11月21日
 2. μg (マイクログラム)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{dry}$ は乾燥重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 海域名の下記号は、公共用水域の地点名である。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。

⑦ 水生生物

単位: $\mu\text{g/kg}\cdot\text{wet}$

物質名	全国濃度範囲	検出 下限値	岩国 海域	徳山 海域	宇部 海域	仙崎湾
トリプチルスズ	ND ~ 120	1	9.4	1	1.4	1.3
トリフェニルスズ	ND ~ 210	1	18.6	ND	2.1	1.9
アルキルフェノール類 ノニルフェノール	ND ~ 780	50	ND	ND	ND	ND
ビスフェノールA	ND ~ 15	5	ND	ND	ND	ND
ベンゾ[a]ピレン	ND	1	ND	ND	ND	ND

- 注) 1. 調査期間:平成25年8月29日~平成25年11月14日
 2. μg (マイクロ)=100万分の1グラム、 $\text{kg}\cdot\text{wet}$ は湿重量キログラム
 3. 全国濃度範囲は、環境省が実施した環境ホルモン環境実態調査(平成10~15年度)の結果である。
 4. 県内の調査対象生物はボラである。
 5. NDとは検出下限値未満であったことを表す。